

議会だより

かみやま

第44号

2020.5.15

3月定例会



● 町長の諸般報告、所信表明 …………… 3頁

● 令和2年度当初予算
● 令和元年度補正予算 …………… 4～6頁

● 3月定例会一般質問 …………… 7～10頁

3月定例会は、令和2年3月9日から19日までの11日間の会期で開催した。前年度より10億9,700万円増となった。一般会計予算を中心に令和元年度補正予算のほか、条例の一部改正等、副町長の選任を含む19件を審議し、全議案原案のとおり可決・同意した。

- 令和2年度神山町一般会計予算
- 令和2年度神山町国民健康保険特別会計予算
- 令和2年度神山町簡易水道事業特別会計予算
- 令和2年度神山町介護保険特別会計予算
- 令和2年度神山町後期高齢者医療特別会計予算
- 令和元年度神山町一般会計補正予算(6号)
- 令和元年度神山町国民健康保険特別会計補正予算(4号)
- 令和元年度神山町簡易水道事業特別会計補正予算(4号)
- 令和元年度神山町介護保険特別会計補正予算(3号)
- 令和元年度神山町後期高齢者医療特別会計補正予算(3号)
- 職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正
- 神山町印鑑条例の一部改正
- 神山町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- 神山町賃貸住宅設置及び管理に関する条例の一部改正
- 神山町多世代交流拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定
- 平成31年度神山町簡易水道等施設整備費(生活基盤近代化事業)広野区域
ろ過施設建設工事変更請負契約締結
- 大埜地集合住宅 S-2 棟新築工事変更請負契約締結
- 大埜地集合住宅 S-1 棟新築工事請負契約締結
- 副町長の選任

■ 要望及び陳情

3件の要望及び陳情があり、議員に資料配布しました。

- 「決議」並びに「監査機能の強化に関する要望」
- 地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する要望
- 種苗法改訂に関する国等への意見書の提出を求める陳情



町長の諸般報告・所信表明

■新型コロナウイルス感染症拡大について

昨年12月、中華人民共和国において発生した新型コロナウイルスに関連した肺炎の発生が国内でも多数報告されるようになった。

安倍首相から全国小・中・高、特別支援学校の一斉休校の要請を受けて、本町では3月3日から町内小・中・高は休校。神山温泉保養センターホテル四季の里、道の駅「温泉の里神山」については、キャンセルが相次ぎ、利用者もかなり落ちこんでいる。大規模イベントの中止、自粛要請もあり、町のにぎわいに大きな影響を受けるのではないかと心配している。

役場も含め町内公的機関、あるいは町内から新型コロナウイルス感染者を出さないよう努めたい。町役場の対策として、基本である手洗い・うがい・マスク・咳エチケット・アルコール除菌液の設置・加湿器・空気清浄機・噴霧器等の設置に努めている。また、職員の出勤前の検温や換気にも努め、衛生管理の徹底をはかるようにしている。神山町内から一人の感染者も出さないよう対策をさらに強化したい。

■防災・減災

3月11日は2万人を超える多くの犠牲者が出た東日本大震災より9年目となる。この方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、ご遺族、被災地にいち早い復興と平安が来るようお祈りする。

本県、本町では南海トラフ巨大地震の発生確率が、30年以内に70〜80%で発生すると言われているので、日々これの発災が迫っているという考えのなかで防災、減災に努めていかなければならない。

■令和2年度神山町職員数

令和元年度は100名。行政職3名、現業職1名が退職し、新規採用は行政職3名。本年4月1日時点では、行政職91名、現業職8名の99名となっている。職員数が減っていく中、豊富な知識と経験を持つ職員の再任用は、令和元年度に引き続き4名採用する。

■ふるさと納税(令和元年度)

120名の方から1,668万2,000円。深く感謝を申し上げ、活用方法についても、ご寄附の意思に沿うように事業を進めていきたい。

■新年度の主な事業

【地方創生推進関連】

平成27年12月に作成した神山町創生戦略人口ビジョン「まちを将来世代へつなぐプロジェクト」は、5年計画の最終年度となる。地方創生推進交付金を活用して、事業を推進したい。

【自動車運転免許証の自主返納の助成】

平成26年から多くの方が自主返納をされており、移動の手段としての対策が急がれる。町営バスの回数券・のらんでタクシー利用券・徳島バスを利用される方について助成。今後も商工会発行の商品券を加える等利用の拡大が図れるよう取り組む。

【地籍調査事業】

阿野字長谷の一部519筆と神領字南上角717筆、本上角の一部67筆の調査を計画。

【林業関係】

森林環境譲与税を森林関連の事業に充当し、神山町の森林環境の改善、森林資源の開発などに取り組んでいきたい。

森林境界の明確化事業については、上分字江田、本根川の300haを予定。

【観光関連】

ふれあい公園の水車、ふれあい橋の老朽化等により水車の修繕、ふれあい橋の床板の交換の工事費などを計上。

【土木関係】

国の社会資本整備総合交付金事業で、町道の改良と橋梁点検、町道の法面対策を進める。

橋梁は、5年に1回の法定定期点検で、橋長15メートル以上の橋梁46橋、2巡目の法定点検を予定。また、橋梁修繕工事として宮前橋、宇井橋、大黒橋を予定。

【災害対策】

南海トラフ地震対策として、避難所の備蓄食料品とラントン200個を購入する経費を計上。備蓄食料品については、順次更新・充実を図っている。

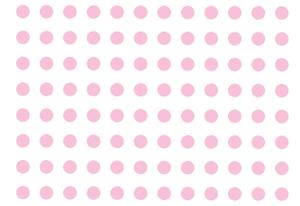
先の熊本地震の教訓から、建築物の非構造部材の耐震化事業を進めており、阿川公民館の改修工事を予定。

【教育関係】

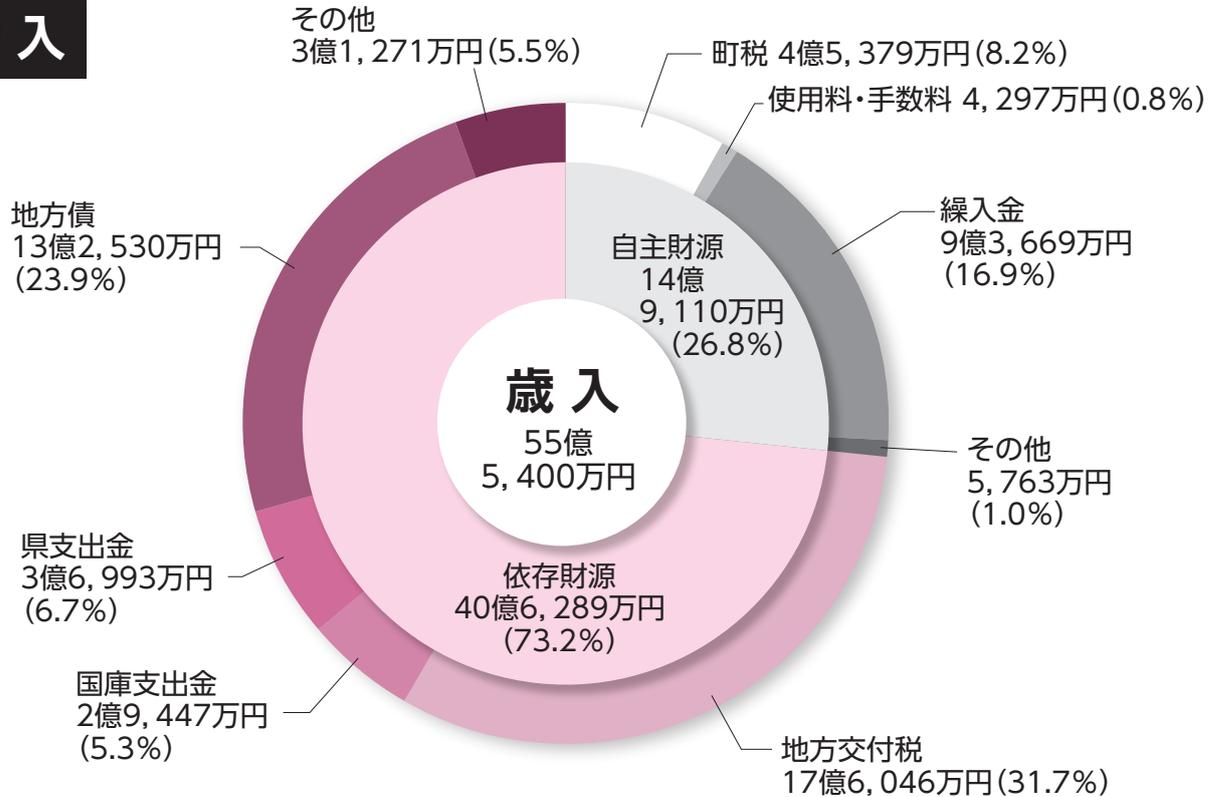
令和元年度から基本設計を進めている神山中学校建設の実設計費用並びに工事に関連する経費を計上。

55億5,400万円を可決

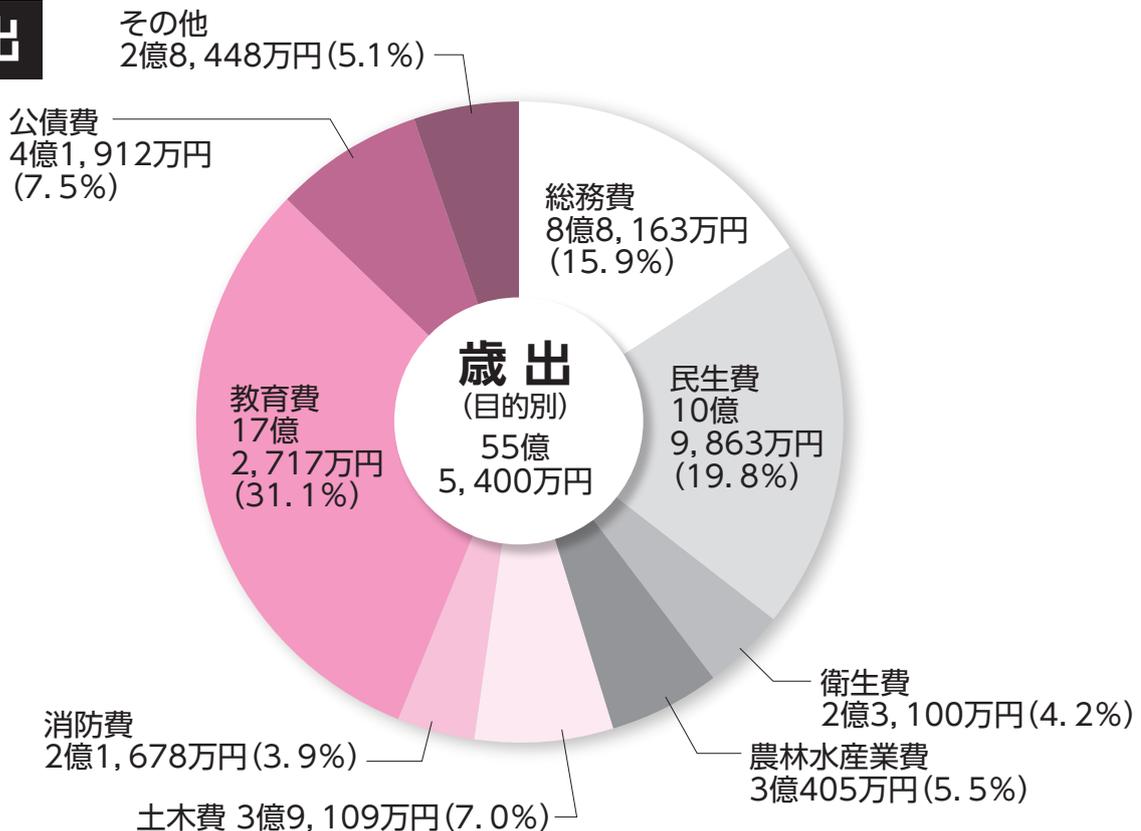
前年度当初予算対比24.6%増



歳入



歳出



※1万円未満切捨てしているため合計額一致しません。

3月定例会

令和2年度一般会計当初予算 一般会計

令和2年度一般会計・特別会計当初予算

会計名		予算額	前年度当初予算対比
一般会計		55億5,400万円	24.6%
特別会計	国民健康保険特別会計	8億2,000万円	0.6%
	簡易水道事業特別会計	1億6,669万円	△54.0%
	介護保険特別会計	10億2,560万円	2.8%
	後期高齢者医療特別会計	1億3,428万円	1.9%

令和2年度 一般会計及び特別会計の主な事業

- 地方創生推進費 11,986万円
- 避難所等備蓄食糧費 300万円
- 阿北環境整備組合負担金 1,876万円
- 紙おむつ処理委託料 399万円
- 生ごみ処理機設置事業補助金 70万円
- 地籍調査事業委託料 7,510万円
- 障害者自立支援介護給付費 16,100万円
- 金婚ダイヤ婚記念品 4万円
(令和2年度より結婚70年を迎えるプラチナ婚も追加)
- 障害者基本計画及び障害者福祉計画策定委託料 271万円
- 神山町危険ブロック塀等除去支援事業補助金 32万円
- 農作物被害対策施設整備補助金 300万円
- 森林境界の明確化業務委託料 1,716万円
- 里山環境整備保全事業補助金 100万円
- 健康診査等委託料(国保) 463万円
- 特定健診委託料負担金(国保) 478万円
- 事業計画作成業務委託料(介護) 277万円

令和元年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ **27,064万円増額** 予算総額 **52億6,446万円**

～主な補正内容(1万円切捨て)～

総務費●積立金(ふるさと創生事業基金積立金等) 2億959万円

民生費●社会福祉総務費(町内高齢者等神山温泉使用料) 207万円

衛生費●塵芥修理費(紙おむつ処理委託料) 10万円

土木費●住宅建設費(大埜地集合住宅建設工事監理業務委託料等) 2,596万円

令和元年度特別会計補正予算

会計名	補正額	補正後の額
国民健康保険特別会計	105万円	8億4,824万円
簡易水道事業特別会計	△750万円	3億5,878万円
介護保険特別会計	10万円	10億5,140万円
後期高齢者医療特別会計	1,030万円	1億2,178万円

🏠 神山中学校 新校舎建設

中学校建設費
13億8,766万円



締結

■ 総務課

大埜地集合住宅S-2棟 新築工事変更請負契約の締結について(消費税率変更のため)
大埜地集合住宅S-1棟 新築工事請負契約の締結について

■ 建設課

平成31年度神山町簡易水道等施設整備費(生活基盤近代化事業)広野区域
ろ過施設建設工事変更請負契約の締結について

名西消防組合議会

人事案件

● 神山町副町長の選任

神山町神領字北

竹内博久氏(同意)



第1回定例議会は3月3日石井町役場
議場で開催された。

本定例会では議案3件を審議し、原案
どおり可決した。

【議案第2号】

名西消防組合会計年度任用職員
の給与及び費用弁償に関する条例について

【議案第3号】

地方公務員法及び地方自治法の一部を
改正する法律の施行に伴う関係条例の整
備に関する条例について

【議案第4号】

令和2年度名西消防組合一般会計当初
予算について

議案第2号と議案第3号では、地方公
務員法及び地方自治法の一部改正による
会計年度任用職員制度の創設に伴う名西
消防組合の関係条例を改正しました。

議案第4号では、令和2年一般会計予
算、歳入歳出それぞれ4億7,223万円
を可決した。

- 神山町分担金 / 1億3,596万円
- 石井町分担金 / 3億2,669万円
- その他収入 / 957万円

一般質問



森本孝夫 議員

●質問1●
南海トラフ巨大地震の対策
について

今後30年以内に、巨大地震が70〜80%の確率で発生すると言われているが、町内の公共施設と一般住宅の耐震診断や耐震補強工事の実績はどのようになっていくか。また、山崩れなど、災害時に自力非難が困難な高齢者や



非構造部材耐震化
(阿川公民館)

障害者の、緊急時の救助や避難誘導はどのように対応するのか。

答弁 町長

従来型の耐震化工事は町の施設においてはできており熊本地震以後、更にこの強化や国の基準が高められ非構造部材の耐震化も図って、減災防災に努めて強化を考えている。

答弁 総務課長

役場本庁舎は平成23年度に耐震診断を行って、平成26年に耐震工事を行っている。

答弁 教育次長

教育委員会が管理している公共施設については、学校施設、公民館施設と鬼籠野生活改善センター、神山町農村環境改善センター、町民体育館があり避難所として指定されている施設については、耐震診断を実施し、耐震改修工事を完了している。

答弁 建設課長

木造住宅耐震化促進事業があり直近5年の実績で耐震診断は10件、リフォーム事業1件、住み替え支援事業2件である。

答弁 健康福祉課長

「神山町災害時保健活動マニュアル」により災害発生後24時間以内に災害時避難行動要支援者等の安否確認を行い医療、福祉、民生委員児童委員協議会、地域包括支援センター等関係機関との連携を行う。

●質問2●

災害時の避難所について

神山町のくらしの便利帳のなかでは、避難施設は31か所と記載されているが、災害時の必需品及び非常食はどのように確保されているか。また、避難所マニュアルを制作されているか。

答弁 総務課長

大災害時の町内の避難所運営は職員実働マニュアルを策定しており、非常体制配備基準とし、震度6弱以上の地震を想定して職員を配備するように計画している。また、重点避難所には、災害対応備品を含めて食料など7日間の備蓄物資の配備が完了している。

●質問3●

防災ヘリについて

刻一刻と迫る南海トラフ巨大地震や台風、集中豪雨での災害、また、事故や災害発生現場における負傷者や孤立者の救助や救急対応など災害対応を担う防災ヘリ、ドクターヘリなどのヘリポートは現在どのように整備されているか。

答弁 総務課長

町内には12か所のヘリポートがあり機体の大きさによって、離着陸できるヘリポートは、異なっている。防災ヘリコプターはドクターヘリに比べて機体が大きいため、町内で離着陸できるのは、森林公園、町民グラウンド、喜来ヘリポートの3か所である。



喜来ヘリポート(鬼籠野)

一般質問



新居榮二 議員

●質問1 神山まるごと高等専門学校 について

神山まるごと高専ありきで
山中学校の移転計画が進められ
ている。昭和48年落成と築50年
近くたち、耐震補強はされている



神山まるごと高専予定地

ものの老朽化が進んでいる神山
中学校の改築は十分認識してい
るが、まるごと高専の開校と同時
に神山中学校の校舎問題が急浮
上したことに疑問を感じるので、
4件について説明を求める。

問1の1

神山町と神山まるごと高専とど
のような関係をもってゆくの
か。

答弁 町長

「まちを将来世代につなぐプ
ロジェクト」を展開する神山町
にとつては、願ってもない計画。
できる限り良好な関係を構築し
ながらやっていきたい。

問1の2

重要案件であるにもかかわらず、
なぜ町議会に説明がないのか。

答弁 町長

昨年6月21日、記者会見前に
全員協議会にて準備委員会より
説明があったのがスタートとい
うことになる。

議会、保護者、町民へ説明会
を開催したが、これからも準備
委員会の手続き等が整ったなか
で順序だつて説明を受け、対応
したい。

問1の3

まるごと高専は公私協力学校の

制度事業を使って開校するのか。

答弁 町長

現在そのように聞いていない。

問1の4

万が一経営破綻が発生した場
合、町がどのような責任をとる
のか。

答弁 町長

契約を結ぶ場合、学校法人と
いうことで文部科学省から認可
が得られて適時契約という運び
になる。その際、町議会の皆様方
にも知らせたい。当然町サイドも
学校運営に詳しい専門家あるい
は弁護士等にお願いしながら契
約を結んでいきたい。破綻した場
合の補償などは町に及ばないよ
うな契約書を選ぶ。

再問

行政財産は貸与や譲渡はでき
ないとあるがどのように考えて
おられるか。

答弁 町長

おそらく無償での貸与であるい
は建物の譲渡になるので必ずこ
の際には議会の議決が必要にな
る。現時点のままでは民間の方
に貸したり譲ったりすることは
無理である。

町民説明会でも居抜きという

言葉がでたがそのような状態にな
らないよう神山まるごと高専を進
めていただきたいと思っている。

●質問2

神山温泉経営診断後の状況
について

2年前の経営診断で、現在の
客室をバリアフリーに改修した
方が経済効率も良く、収益性にも
増すとの結果であったと思う
が、改修はどの程度進んでいるか。

答弁 町長

経年劣化が随分見分けられ、
客室までは着手できていない。
お客様のニーズを考えると個室
または洋室化を視野に入れ、進
めたい。



神山温泉

一般質問



高橋義英 議員

●質問1 新型コロナウイルス感染症対策について

国内でも刻々と状況は変わっているが、重症リスクの高い高齢者、休校措置による子育て世代の保護者の方から心配相談は入っていないのか。また、町内で接客業の方から、マスクなどの相談は入っていないか。

答弁 町長

政府からのイベント自粛要請を受けて、町内でも各イベントの自粛状況で、職員に対しては出勤前に検温。微熱の場合は、自宅療養をする。庁舎内では、マスク、手洗い、うがい、などを徹底している。マスクも、他町村より、備蓄はあるが、保

育所、重要施設に配布をすでに行っている。

●質問2 防災対策について

自主防災組織は町内にどれぐらいあり、普段の訓練などどのような支援をされているのか。町職員の行動、登庁可能者の予測などあるのか。

答弁 総務課長

平成31年4月1日現在30団体、3,078人で60・1%の組織率で動力ポンプの点検や訓練、独自の訓練を実施している。自主防災組織運営交付金や補助金で行っている。職員は待機態勢から、4段階を想定して配備基準を定めている。全職員参集で、非常招集訓練を実施している。初動体制の確保避難所運営などスムーズに進められるよう今後も継続して、訓練を実施する。



自主防災訓練の様子

再問

他の自治体では、全職員が防災士認定試験を受け、知識の向上、防災リーダー的役割として、地域防災力の向上を図っているが、神山での取り組みは。

答弁 町長

神山でも全職員が防災士を取得するのが理想だが、何人かが受けてもらい、取得したいと思う。

●質問3 大埜地集合住宅について

大埜地住宅で長く住んで頂くために、メンテナンス工事など今後どのようにしていくのか。住民による選択除草を、どのようにしているのか。

答弁 総務課長

管理体制構築のため、役場で管理、運営し、その後、指定管理も視野に入れて考えていく。管理方法は、対症療法ではなく、予防保全型の維持管理のもと、定期的な点検、更新を行う事で、長寿命化や、トータルコストの削減を目指す。



大埜地集合住宅

外壁は、塗り治しのコストでなく、町内の作り手によるメンテナンス更新を考えている。緑地草は、神山らしい風景を育てるために、外来種を選択除草している。

●質問4 県立夜間中学校について

全国初の県立夜間中学校が設立されるが、通学を希望する方に対し、どのような施策を考えているか。

答弁 教育長

年齢、国籍に関係なく、義務教育の学び直しを志す方に、今後、県と市町村との連携や、通学する生徒への支援の在り方等についても検討して行くことになっている。

一般質問



志南 守 議員

●質問1● 高齢者がふれあう場所 づくりについて

人生100年時代となりつつあり、神山町でも11名の方が百歳をむかえ、元気に過ごされているそう。しかし、元気であってもなかなか外へ出る機会が少ない高齢者が多いのが現状である。

神山町では、町が企画する町民町内バスツアーがあり、5名以上の申し込みで町内を回る事ができる。私も上分地区の集落支援員や住民の方と参加し、町内何箇所かを説明をうけながら回ったが、参加者は「とても楽しかった。」と言っていた。外へ出ることが少なくなっている

る高齢者が、外へ出ていくきっかけとなるような町内バスツアーなどの企画を、町は今後も続けていくつもりはあるか。

答弁 町長

上分地区高齢者のバスツアーを体験し、外へ出る機会の減っている高齢者等のために今後も続けていってほしいとの趣旨の質問であったが、当然続けていくべきであると思っている。

現在、神山町ではバスツアーだけではなく、その他にも多くの施策展開をしている。今後も継続していきたい。



町内バスツアーの様子

●質問2● 広野地区の洪水対策について

台風や大雨の影響により、神山町でも10年に1度のペースで洪水災害があり、特に広野、五反地地区は洪水被害に見舞われてきた。

新しい阿野橋ができ、古い橋脚をとっている状況で、国、県、町が一体となって取り組んでいるとは思いますが、今後も広野地区の人々が安心して暮らせるよう、町としてどのような対策をしていくのか。

答弁 町長

五反地地区は10年程度に一度浸水をする状況があり、常に県へ要望を重ねてきた。平成21年台風9号により浸水した以降、当時の議会議長と要望書を提出し、その後解析調査が行われた。中洲の堆砂の除去や河道の拡幅が行われ、更に現在旧阿野橋の橋脚が除去されたことで、効果を生むのではないかと思う。

今、一番心配している鮎喰川

左岸の護岸については、長年に渡り崩壊状態のまま放置されている。理由としては官民境界が不確定であったこと、地籍調査時点でも明確化されなかったことがある。放置しておく、護岸が下流部に侵食され崩壊し、五反地地区の民家に悪影響が出てくるため、東部県土整備局へ護岸復旧をいち早く進めてほしいと要望した。現在、県も解決に向けて進めており、町としても町民の安心安全の確保に努めたい。



鮎喰川左岸の護岸崩壊状態

議会行事出席報告

期日(曜)	会議名等	場 所	出席者
1月2日	令和2年神山町成人式	農改センター	河野議長・森本副議長・新居議員・志甫議員・高橋議員・白土議員・森議員
1月5日	令和2年神山町消防出初め式	町民グラウンド	全議員
1月17日	職員研修	スタヂ(201)	全議員
1月21日	新任議員研修(一日目)	議員控室	平岡議員・白土議員・森議員
1月22日	例月出納検査		高橋監査委員
1月23日	新任議員研修(二日目)	議員控室	平岡議員・白土議員・森議員
1月27日	倉羅トンネル期成同盟会	吉野川市役所	新居議員・高橋議員・平岡議員・白土議員・森議員
1月27日	徳島県市議会議員研修会	グランヴィリオホテル	河野議長・森本副議長
1月31日	徳島県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会	国保会館	森本副議長
2月3日	徳島県町村議会議長会役員会	ホテル千秋閣	河野議長
2月10日	徳島県後期高齢者医療広域連合議会定例会	国保会館	森本副議長
2月11日	近畿神山会第28回総会	大阪市	河野議長
2月12日	徳島県市町村トップセミナー	グランヴィリオホテル	河野議長・森本副議長・高橋監査委員
2月13日	神山町健康づくり推進協議会	鶯宿(202)	新居議員
2月14日	勝名地区町村監査委員連絡協議会定期総会 徳島県町村監査委員協議会定期総会 徳島県町村監査委員協議会研修会	ホテル千秋閣	高橋監査委員
2月19日	例月出納検査		高橋監査委員
2月19日	公民館運営審議会	鶯宿(202)	森本副議員
2月20日	勝名地区町村議会議員研修会	上勝町	全議員
2月27日	神山町国民健康保険事業の運営に関する協議会	議員控室	新居議員・志甫議員・河野議長・森本副議長・平岡議員
2月28日	徳島県町村議会議長会定期総会	ホテル千秋閣	河野議長
3月3日	名西消防組合議会定例会	石井町	議長・副議長・森議員
3月23日	例月出納検査		高橋監査委員
3月23日	学校給食運営委員会	鶯宿(202)	河野議長・新居議員
3月24日	阿北環境整備組合議会	中央広域環境センター	河野議長
3月24日	教職員離任式	スタヂ(201)	河野議長
3月31日	神山町社会福祉協議会臨時評議員会	社会福祉協議会	河野議長・新居議員

神山の風景



■ 神山中学校卒業式



花のたよりが各地から聞こえて来る季節になりました。明王寺のしだれ桜も今年は、例年より一週間ほど早く満開をむかえています。人出は少ないです。これも新型コロナウイルスの影響でしょうか。今このウイルスの感染拡大で世界中が大変な事になっています。身近なところでは、各学校の卒業式が簡素化されて卒業生にとっては、少し残念だったのではないかと思われますが、これもまた長い人生において思い出になるのではないのでしょうか。今はコロナウイルスのことばかり報道されていますが、必ず終息します。あの時こうだったという話になります。

卒業生の皆さん、輝かしい未来に向かって第一歩を踏み出してください。

公職選挙法違反となりますので、議員（候補者、候補者になろうとする者）は町民に対しての寄附や御歓びを贈ることは禁止されています。

議員一同

議会の動き

■ 6月

中旬 議会運営委員会

中旬～下旬

6月定例会

表紙写真説明

令和2年度町内小中学校入学式が、4月8日、中学校、4月9日、小学校で行われました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、時間や規模を縮小して行われました。たのしく勉強、運動に頑張ってください。地域の皆様の温かい見守りよろしく願います。

- ・ 神山中学校 22人
- ・ 広野小学校 2人
- ・ 神領小学校 13人

編集後記

改選後、3月定例会がおこなわれ、当初予算など19議案が可決、同意されました。

議会広報調査特別委員会も新しいメンバーになり住民の方へ解りやすく、見やすく伝えて行ければと議員一同、切磋琢磨して参りました。と思っています。

さて、今年は新型コロナウイルスが世界で猛威をふるい、混乱の年明けとなっております。マスク、消毒用アルコールなどが不足するなか終息の目途がたっておりません。今、私達が出る事は、

- ・ 手洗い、うがいをする。
- ・ 不要不急な外出を控える。
- ・ 3密を避ける。
- ・ フェイクニュースなどの情報に惑わされない。がとても重要です。

先の見えない敵ですが、必ず終息はします。頑張りましょう。

（高橋義英）